

開成の泉

郡山女子大学図書館報19号 平成26年6月



東北地方の南の玄関口にある白河小峰城の復元三階櫓
(2014年2月撮影)

題字 学校法人郡山開成学園名誉学園長 関口富左

目 次

「Japanese only」と図書館 郡山女子大学図書館館長 野澤謙治	・・・・・・2
図書館のニュースあれこれ	・・・・・・3
お知らせ	・・・・・・4

「Japanese only」と図書館

郡山女子大学図書館 館長

郡山女子大学短期大学部 教授

野澤 謙治

「Japanese only」、サッカーのJ1に属するチームの熱狂的なサポーターが応援の横断幕に書いた言葉である。この言葉はサッカー界にとどまらず各方面で物議をかもした。日本人選手が海外のチームで活躍しているサッカーは国境や人種の壁を越えたスポーツであり、差別や偏見に対しては敏感である。このような世界の常識に掉さす行動が「Japanese only」であった。もし熱狂のなかに冷静に「ものを考える」ことがあったら、このような事件は起こらなかったはずである。

近年、日本人の行動(殊に若い人達の行動)をみていると「ものを考える」ことをあいまいにし、好き嫌いの感情で物事を判断しているように思える。この風潮は反知性主義といわれる。「赤信号、皆んなで渡れば、こわくない」「寄らば大樹の陰」などのことわざ(言葉の知恵)に日本人の感覚的、現実主義的思考で物事に対処することがうかがえ、反知性主義は根の深いものがある。かつて民俗学者の宮本常一は『忘れられた日本人』(1960年)の中で対馬の寄合いにふれ、何日間も時間をかけ皆が納得するまで議論をして物事を決めていく日本の土着的な民主主義を紹介した。このような寄合いを成り立たせる基底にはじっくりと時間をかけ「ものを考える」という姿勢があったはずである。

自分で「ものを考える」ことは時間がかかり、金もかかり、そしてなにより面倒なことである。迅速に変化する現代社会では無用の長物であるかもしれない。しかし、人間が「ものを考える」ことを止めた時、私の目に浮かぶのは知性はもちろん、教養もなく、そして人間性を失ったおぞましい動物の顔した人間の登場である。

「教室に 静寂が漂う 若者は生命の凝縮に虞れ 時間の停止に身をゆだねる」、これは学園の若者賛歌「吾子よ」の歌詞の一部である。この教室を図書館に置き換えれば、図書館は「静寂」と「時間の停止に身をゆだねる」場であり、まさにこの環境こそ「ものを考える」にふさわしいといえる。若い学生達が「ものを考える」クセを身につける場が図書館であり、図書館は知性主義の砦になる可能性がある。

図書館のニュースあれこれ

新しいサービスのご紹介など

○「図書館総合展in白河」のポスターセッションに参加しました。

平成26年3月3日に白河市立図書館で開催された「図書館総合展in白河」のポスターセッションに、郡山女子大学図書館応援団〈天壇青☆〉が作成したポスターを展示しました。

○「ブックリスト」作成・公開しています

昨年度に引き続き、平成26年度も図書館の蔵書を中心に主題別の「ブックリスト」を作成し、ホームページやメールマガジンにて紹介しています。ご活用ください。

○メールマガジンを創刊しました

平成26年4月より、郡山女子大学図書館メールマガジンを創刊しました。月3回程度、本学の学生、教職員向けに図書館のお知らせをメールでお届けしています。

○土曜開館を実施しています

平成26年度から大学図書館では、講義期間中の土曜開館(10時～15時)を実施します。祝日と、日曜日に本学の行事が開催される前日の土曜日を除いて、開館する予定です。

なお、しばらくの間、土曜開館は学内の方のみの利用とさせていただきます。

○SNS運用しています

図書館ではホームページに加えて、Twitter, Facebookを通じて情報の収集と発信を行っています。当館のTwitterは大学図書館のSNS利用の先行事例として、国立国会図書館の「カレントアウェアネス・ポータル」でも取り上げられました。

学生さんも図書館のSNSをぜひ活用してください。

Twitter: <http://twitter.com/LibKGC>

Facebook: <https://www.facebook.com/LibKGC>

○図書館応援団〈天壇青☆〉活動中です

図書館では平成24年度より図書館応援団が活動しています。図書館の蔵書展示やリクエスト図書の募集などに活躍しています。本が好きな学生さんの参加待ってます。

お知らせ

新入生説明会を開催しています

平成26年度新入生に対して図書館の説明会を、学科ごとに開催しています。ご利用ください。

「家政哲学とその周辺」展示しています



4月22日の創立記念日に合わせて、本学の創立者である故・関口富左名誉学園長が創始した「家政哲学」に関する蔵書の展示を図書館2階のカウンター前にて実施しています。

編集後記

図書館報第19号をお届けします。
ご意見、感想などありましたら遠慮なく図書館職員までお知らせください。これからも当館をよろしく願います。

(W)

郡山女子大学図書館報〈開成の泉〉第19号
平成26(2014)年5月30日発行

編集: 郡山女子大学図書館報編集委員会

発行: 郡山女子大学図書館

<http://library.koriyama-kgc.ac.jp>

<https://twitter.com/LibKGC>

<https://www.facebook.com/LibKGC>